

2017年8月10日

2017年度第1四半期業績のお知らせ

損保ジャパン日本興亜ひまわり生命保険株式会社（社長：高橋 薫）の2017年度第1四半期（2017年4月1日～2017年6月30日）の業績をお知らせします。

2017年度第1四半期業績の概況

1. 主要業績の状況

新契約件数、新契約高、年換算保険料（新契約）は、前年実績を下回り、保有契約高は前年度末比99.8%と若干減少しましたが、保有契約件数、年換算保険料（保有契約）は、それぞれ前年度末比100.7%、101.0%と増加しました。また、保険料等収入は前年同期比106.5%となりました。

2. 損益の状況

基礎利益は53億円となりました。また、四半期純利益は21億円となりました。

3. 資産の状況

総資産は、前年度末比102.6%の2兆6,565億円となりました。

一般勘定資産の資産運用ポートフォリオは、ALM（資産・負債の総合管理）の観点から、引き続き高格付けの円貨建債券を中心としています。また、健全性に加え運用効率の観点から一部を外貨建債券に投資し、収益確保や資産の分散を図っています。

4. ソルベンシー・マージン比率は1,558.5%

ソルベンシー・マージン比率は1,558.5%であり、引き続き高水準を維持しています。

【主要業績等の状況】

	2016年度 第1四半期 累計期間	2017年度 第1四半期 累計期間	前年同期比
新契約件数	94千件	76千件	80.8%
新契約高	5,312億円	4,055億円	76.3%
年換算保険料 （新契約）	96億円	91億円	95.5%
保険料等収入	982億円	1,046億円	106.5%
基礎利益	42億円	53億円	127.6%
四半期純利益	20億円	21億円	105.7%

	2016年度末	2017年度 第1四半期末	前年度末比
保有契約件数	3,925千件	3,953千件	100.7%
保有契約高	22兆3,255億円	22兆2,908億円	99.8%
年換算保険料 （保有契約）	3,576億円	3,611億円	101.0%
総資産	2兆5,890億円	2兆6,565億円	102.6%
ソルベンシー・マージン 比率	1,573.0%	1,558.5%	14.5ポイント減

注1 新契約件数・新契約高・年換算保険料・保有契約件数・保有契約高は、個人保険と個人年金保険の合計です。

注2 年換算保険料とは、各契約の総払込保険料額を保険期間で除して、1年あたりの保険料に換算した金額をいいます。

ご参考：当社の格付け（2017年8月10日現在）

格付投資情報センター **AA-** スタンダード & プアーズ **A+**
 保険金支払能力

その他のトピックス

- 2017年6月に株式会社マネーフォワードと新たなサービスの検討・開発および推進を行うため、業務提携しました。当社が有する生命保険に関する知見とマネーフォワード社が有するテクノロジーを融合し、お客さまが漠然と抱えている生命保険に対する悩みや不安の軽減を目的としたサービス開発を両社で行います。
- 当社は「健康応援企業」への変革に向け、「健康を軸にした新たなサービス」と「そのサービスが一体となった商品」を「新たな価値を提供する募集人」がお客さまへお届けするビジネスモデルの構築を目指しています。2017年7月に、お客さま本位の業務運営をより一層推進し、「新たな価値を提供する募集人」を輩出する社員を育成するため、「ひまわりトレーニングセンター」を開設しました。

<目 次>

1. 主要業績	……	1 頁
2. 資産運用の実績（一般勘定）	……	3 頁
3. 四半期貸借対照表	……	5 頁
4. 四半期損益計算書	……	6 頁
5. 経常利益等の明細（基礎利益）	……	8 頁
6. ソルベンシー・マージン比率	……	9 頁
7. 特別勘定の状況	……	10 頁
8. 保険会社およびその子会社等の状況	……	10 頁

1. 主要業績

(1) 保有契約高および新契約高

・保有契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	2016 年度末		2017 年度 第 1 四半期会計期間末			
	件 数	金 額	件 数		金 額	
				前年度末比		前年度末比
個 人 保 険	3,858	220,669	3,886	100.7	220,352	99.9
個人年金保険	67	2,586	67	99.5	2,556	98.8
団 体 保 険	—	27,011	—	—	27,143	100.5
団体年金保険	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険の金額は、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものであります。

・新契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	2016 年度 第 1 四半期累計期間				2017 年度 第 1 四半期累計期間					
	件 数	金 額			件 数		金 額			
		新契約	転換による純増加			前年同期比	前年同期比	新契約	転換による純増加	
個 人 保 険	94	5,281	5,281	—	76	81.2	4,055	76.8	4,055	—
個人年金保険	0	31	31	—	—	—	—	—	—	—
団 体 保 険	—	51	51	—	—	—	37	72.3	37	—
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険の金額は年金支払開始時における年金原資であります。

(2) 年換算保険料

・保有契約

(単位：百万円、%)

区 分	2016 年度末	2017 年度	
		第 1 四半期会計期間末	前年度末比
個 人 保 険	338,312	341,757	101.0
個 人 年 金 保 険	19,352	19,386	100.2
合 計	357,664	361,143	101.0
うち医療保障・ 生前給付保障等	136,114	137,388	100.9

・新契約

(単位：百万円、%)

区 分	2016 年度 第 1 四半期累計期間	2017 年度	
		第 1 四半期累計期間	前年同期比
個 人 保 険	9,497	9,174	96.6
個 人 年 金 保 険	110	—	—
合 計	9,608	9,174	95.5
うち医療保障・ 生前給付保障等	3,816	3,206	84.0

- (注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額であります(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)。
2. 「医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付(入院給付、手術給付等)、生前給付保障給付(特定疾病給付、介護給付等)、保険料払込免除給付(障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む)等に該当する部分の年換算保険料を計上しております。

2. 資産運用の実績（一般勘定）

（1）資産の構成

（単位：百万円、％）

区 分	2016 年度末		2017 年度 第 1 四半期会計期間末	
	金 額	占 率	金 額	占 率
現 預 金・コ ー ル ロ ー ン	56,191	2.2	76,656	2.9
買 現 先 勘 定	—	—	—	—
債 券 貸 借 取 引 支 払 保 証 金	—	—	—	—
買 入 金 銭 債 権	—	—	—	—
商 品 有 価 証 券	—	—	—	—
金 銭 の 信 託	—	—	—	—
有 価 証 券	2,414,629	94.1	2,462,915	93.5
公 社 債	2,095,148	81.6	2,105,701	79.9
株 式	10	0.0	10	0.0
外 国 証 券	319,470	12.4	357,203	13.6
公 社 債	319,470	12.4	357,203	13.6
株 式 等	—	—	—	—
そ の 他 の 証 券	—	—	—	—
貸 付 金	38,254	1.5	38,047	1.4
不 動 産	396	0.0	432	0.0
繰 延 税 金 資 産	8,464	0.3	7,753	0.3
そ の 他	48,985	1.9	48,040	1.8
貸 倒 引 当 金	△ 37	△ 0.0	△ 38	△ 0.0
合 計	2,566,883	100.0	2,633,806	100.0
う ち 外 貨 建 資 産	306,416	11.9	346,384	13.2

（注）不動産については土地・建物・建設仮勘定を合計した金額を計上しております。

(2) 有価証券の時価情報 (売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの)

(単位：百万円)

区 分	2016 年度末					2017 年度第 1 四半期会計期間末				
	帳簿価額	時 価	差 損 益			帳簿価額	時 価	差 損 益		
				差益	差損				差益	差損
満期保有目的の債券	1,204,852	1,481,038	276,185	276,987	802	1,203,017	1,478,377	275,359	276,200	840
責任準備金対応債券	199,659	215,634	15,974	18,428	2,453	213,253	229,817	16,564	18,887	2,322
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	946,065	1,010,107	64,041	71,242	7,201	980,736	1,046,634	65,898	71,276	5,378
公 社 債	631,751	690,636	58,884	61,139	2,255	630,873	689,431	58,558	59,765	1,207
株 式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外 国 証 券	314,313	319,470	5,156	10,103	4,946	349,863	357,203	7,339	11,511	4,171
公 社 債	314,313	319,470	5,156	10,103	4,946	349,863	357,203	7,339	11,511	4,171
株 式 等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の証券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
そ の 他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	2,350,577	2,706,779	356,201	366,659	10,457	2,397,006	2,754,829	357,822	366,364	8,541
公 社 債	2,036,263	2,387,308	351,044	356,556	5,511	2,047,143	2,397,625	350,482	354,853	4,370
株 式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外 国 証 券	314,313	319,470	5,156	10,103	4,946	349,863	357,203	7,339	11,511	4,171
公 社 債	314,313	319,470	5,156	10,103	4,946	349,863	357,203	7,339	11,511	4,171
株 式 等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の証券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
そ の 他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

- ・時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券の帳簿価額は以下のとおりであります。
(単位：百万円)

区 分	2016 年度末	2017 年度 第 1 四半期会計期間末
満期保有目的の債券	—	—
非上場外国債券	—	—
そ の 他	—	—
責任準備金対応債券	—	—
子会社・関連会社株式	—	—
その他有価証券	10	10
非上場国内株式 (店頭売買株式を除く)	10	10
非上場外国株式 (店頭売買株式を除く)	—	—
非上場外国債券	—	—
そ の 他	—	—
合 計	10	10

(3) 金銭の信託の時価情報

該当ありません。

3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	2016年度末 要約貸借対照表 (2017年3月31日現在)	2017年度 第1四半期会計期間末 (2017年6月30日現在)
		金 額	金 額
(資 産 の 部)			
現金及び預貯金		58,074	78,566
有価証券		2,434,670	2,483,527
(うち国債)		(1,699,212)	(1,717,960)
(うち地方債)		(58,608)	(56,501)
(うち社債)		(343,065)	(336,975)
(うち株式)		(7,963)	(8,408)
(うち外国証券)		(325,819)	(363,682)
貸付金		38,254	38,047
保険約款貸付		38,254	38,047
有形固定資産		1,515	1,541
代理店貸		132	115
再保険貸		1,756	879
その他資産		46,196	46,109
繰延税金資産		8,464	7,753
貸倒引当金		△ 37	△ 38
資産の部合計		2,589,026	2,656,502
(負 債 の 部)			
保険契約準備金		2,417,365	2,459,741
支払備金		40,870	41,657
責任準備金		2,371,198	2,412,782
契約者配当準備金		5,296	5,302
代理店借		6,073	2,471
再保険借		987	998
その他負債		17,734	42,511
債券貸借取引受入担保金		—	24,860
未払法人税等		2,936	742
リース債務		1,075	1,051
その他の負債		13,722	15,856
役員賞与引当金		52	—
退職給付引当金		3,235	3,378
価格変動準備金		5,412	5,730
負債の部合計		2,450,859	2,514,832
(純 資 産 の 部)			
資本金		17,250	17,250
資本剰余金		16,300	16,300
資本準備金		12,740	12,740
その他資本剰余金		3,560	3,560
利益剰余金		58,506	60,672
その他利益剰余金		58,506	60,672
保険業法施行規則附則第10条積立金		325	325
繰越利益剰余金		58,181	60,347
株主資本合計		92,056	94,222
その他有価証券評価差額金		46,109	47,446
評価・換算差額等合計		46,109	47,446
純資産の部合計		138,166	141,669
負債及び純資産の部合計		2,589,026	2,656,502

4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	
	2016年度 第1四半期累計期間 〔2016年4月1日から 2016年6月30日まで〕	2017年度 第1四半期累計期間 〔2017年4月1日から 2017年6月30日まで〕
	金 額	金 額
経常収益	109,383	116,996
保険料等収入	98,277	104,633
（うち保険料）	(96,773)	(103,868)
資産運用収益	10,944	12,121
（うち利息及び配当金等収入）	(9,985)	(10,816)
（うち有価証券売却益）	(959)	(634)
（うち特別勘定資産運用益）	(-)	(659)
その他経常収益	160	241
経常費用	104,914	112,464
保険金等支払金	45,520	45,067
（うち保険金）	(8,301)	(8,540)
（うち年金）	(3,077)	(3,258)
（うち給付金）	(8,917)	(9,546)
（うち解約返戻金）	(23,416)	(21,991)
（うちその他返戻金）	(751)	(568)
責任準備金等繰入額	33,309	42,371
支払備金繰入額	1,532	786
責任準備金繰入額	31,776	41,584
契約者配当金積立利息繰入額	0	0
資産運用費用	1,427	1,335
（うち支払利息）	(19)	(24)
（うち有価証券売却損）	(206)	(976)
（うち金融派生商品費用）	(215)	(313)
（うち特別勘定資産運用損）	(946)	(-)
事業費	23,774	22,695
その他経常費用	882	995
経常利益	4,469	4,531
特別損失	231	320
固定資産等処分損	0	2
価格変動準備金繰入額	231	318
契約者配当準備金繰入額	1,286	1,119
税引前四半期純利益	2,951	3,090
法人税及び住民税	761	733
法人税等調整額	139	190
法人税等合計	901	924
四半期純利益	2,049	2,166

注記事項

(四半期貸借対照表関係及び株主資本等変動計算書関係 (2017年度第1四半期会計期間末))

1. 会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更

当社は、有形固定資産（リース資産を除く）の減価償却方法について、従来、定率法（ただし、2016年4月1日以降に取得した建物附属設備および構築物については定額法）を採用していましたが、当第1四半期会計期間より定額法に変更しております。

これは、当社が属するSOMPPOホールディングスグループの有形固定資産の減価償却方法に関する会計方針が変更されることを契機として、当社における有形固定資産の使用実態を改めて検討した結果、耐用年数にわたり安定的に使用されると見込まれ、耐用年数にわたって均等に費用配分することが実態をより適正に表すものと判断したことによるものであります。

この変更による当第1四半期累計期間の経常利益および税引前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

2. 消費貸借契約により貸し付けている有価証券の貸借対照表計上額は 23,514 百万円であります。

3. 契約者配当準備金の異動状況は、次のとおりであります。

当期首現在高	5,296 百万円
当第1四半期累計期間契約者配当金支払額	1,113 百万円
利息による増加等	0 百万円
契約者配当準備金繰入額	1,119 百万円
当第1四半期会計期間末現在高	5,302 百万円

4. 配当金支払額

該当する事項はありません。

5. 金額は記載単位未満を切り捨てて表示しております。

(四半期損益計算書関係 (2017年度第1四半期累計期間))

1. 1株当たり四半期純利益は 79 円 49 銭 であります。

2. 金額は記載単位未満を切り捨てて表示しております。

5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

	2016 年度 第 1 四半期累計期間	2017 年度 第 1 四半期累計期間
基礎利益 A	4,224	5,392
キャピタル収益	959	645
金銭の信託運用益	—	—
売買目的有価証券運用益	—	—
有価証券売却益	959	634
金融派生商品収益	—	—
為替差益	—	10
その他キャピタル収益	—	—
キャピタル費用	439	1,289
金銭の信託運用損	—	—
売買目的有価証券運用損	—	—
有価証券売却損	206	976
有価証券評価損	—	—
金融派生商品費用	215	313
為替差損	17	—
その他キャピタル費用	—	—
キャピタル損益 B	519	△ 644
キャピタル損益含み基礎利益 A + B	4,744	4,747
臨時収益	—	—
再保険収入	—	—
危険準備金戻入額	—	—
個別貸倒引当金戻入額	—	—
その他臨時収益	—	—
臨時費用	275	216
再保険料	—	—
危険準備金繰入額	268	214
個別貸倒引当金繰入額	7	1
特定海外債権引当勘定繰入額	—	—
貸付金償却	—	—
その他臨時費用	—	—
臨時損益 C	△ 275	△ 216
経常利益 A + B + C	4,469	4,531

6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項 目	2016 年度末	2017 年度 第 1 四半期 会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	335,187	343,278
資本金等	92,056	94,358
価格変動準備金	5,412	5,730
危険準備金	29,531	29,746
一般貸倒引当金	3	3
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前))×90%(マイナスの場合100%)	57,637	59,308
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	146,556	152,012
負債性資本調達手段等	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額および負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	△ 19,159	△ 21,826
持込資本金等	—	—
控除項目	—	—
その他	23,148	23,945
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	42,616	44,051
保険リスク相当額 R1	13,620	13,578
第三分野保険の保険リスク相当額 R8	8,725	8,849
予定利率リスク相当額 R2	8,369	8,380
最低保証リスク相当額 R7	374	376
資産運用リスク相当額 R3	26,191	27,781
経営管理リスク相当額 R4	1,145	1,179
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,573.0%	1,558.5%

(注) 1. 上記は、保険業法施行規則第 86 条、第 87 条および平成 8 年大蔵省告示第 50 号の規定に基づいて算出しております。

2. 最低保証リスク相当額は、標準的方式により算出しております。

<参考>実質資産負債差額

(単位：百万円)

項 目	2016 年度末	2017 年度 第 1 四半期 会計期間末
資産の部に計上されるべき金額の合計額 (1)	2,879,170	2,946,920
負債の部に計上されるべき金額の合計額を基礎として計算した金額 (2)	2,248,833	2,306,853
実質資産負債差額A (1) - (2) = (3)	630,337	640,066
満期保有目的の債券・責任準備金対応債券に係る時価評価額と帳簿価額との差額 (4)	292,160	291,924
実質資産負債差額B (3) - (4) = (5)	338,176	348,142

(注) 上記は、保険業法第 132 条第 2 項に規定する区分等を定める命令第 3 条および平成 11 年金融監督庁・大蔵省告示第 2 号の規定に基づき算出しております。

7. 特別勘定の状況

(1) 特別勘定資産残高の状況

(単位：百万円)

区 分	2016 年度末		2017 年度 第 1 四半期会計期間末	
	件 数	金 額	件 数	金 額
個人変額保険		22,143		22,695
個人変額年金保険		—		—
団体年金保険		—		—
特別勘定計		22,143		22,695

(2) 保有契約高

・個人変額保険

(単位：件、百万円)

区 分	2016 年度末		2017 年度 第 1 四半期会計期間末	
	件 数	金 額	件 数	金 額
変額保険（有期型）	39	159	37	157
変額保険（終身型）	11,462	72,973	11,394	72,252
合 計	11,501	73,132	11,431	72,410

・個人変額年金保険

該当ありません

8. 保険会社およびその子会社等の状況

該当ありません。